

地域密着型通所介護「リハビリデイサービスまな」

運営推進会議 議事録【第4回】

日時：平成30年2月14日（水） 16：40～17：20		場所：リハビリデイサービスまな機能訓練室			
ご利用者様 A様	地域代表 C様	高齢者総合センター 山田 様	事業所職員	事業所職員	事業所職員
ご家族様 B様		武蔵野市職員 内山 様	事業所職員	事業所職員	
◆議題		◆議事内容			
<p>1. 利用状況について（H29年12/1現在）</p> <p>利用者の年齢分布 男女比</p> <p>介護度分布 1週間の利用回数</p> <p>利用者の主な疾患 利用者住所分布 等</p> <p>2. まなの活動内容・特色</p> <p>レッドコードでの体操・マシントレーニング・理学療法士による個別機能訓練を実施。</p> <p>3ヵ月毎に体力測定を行い、運動能力の評価を行う点について説明。</p> <p>利用者の体調等、最近の傾向について。</p> <p>3. 第三者評価受講</p> <p>4. 今後の課題について</p> <p>5. ご意見・ご要望</p>		<p>1. 利用者年齢構成は70代・80代が約8割となるが、50代・60代の若い年代も約15%と多い傾向。要介護度別に見ると総合事業（要支援）が約3割、要介護1・2で55%を占め、運動が主となる点からも自立度の高い方が多い。男女比では男性が過半数を占める点も特徴と言える。利用者の主疾患は多岐に渡るが、特に骨折の既往がある方が多く、原因が転倒によるものが多い点からも転倒予防に向けた筋力維持・強化へのニーズが窺える。</p> <p>2. 運動プログラムに大きな変更は無いが、恒常的なプログラムと合わせて「脳トレ」を意識したプログラムの導入を図っている。利用者の傾向としては、寒い時期である事もあって欠席が多く、体調管理への配慮と注意喚起を要する。</p> <p>3. 昨年10月に第三者評価受講。（「福ナビ」ホームページ参照）</p> <p>4. スタッフの能力向上に向けた研修・OJTの実施。プログラムの多様性の検討。感染症予防対応の周知・実践等。</p> <p>5. 自宅に居る時はほとんど動かない方が多いので、定期的にしっかり運動できる場があるのは良いが、合わせて自宅のできる体操の指導等もより進めると良い。事業所としての目的が明確で、結果も出ていると思う。男性・若い年代の方に受け入れ易い点で、ニーズが窺える。小規模・少人数の点で、スタッフや利用者間でのコミュニケーションの図りやすさが感じられる。 等</p>			